

基礎から復習して、英語の苦手を克服する！

**基本英文法確認シート**

名前

**19** 受け身の文

1. 次の例文について、(1) ~ (5) の指示にしたがって書きなさい。

Kyoto is visited by many people.



5

(1) 例文の意味を日本語で書きなさい。

(2) 例文を疑問文（「～されるか」を表す文）にしなさい。

(        ) Kyoto (        ) by many people?

(3) (2)の問いに Yes（「はい」） / No（「いいえ」）で答えなさい。

Yes, (        ) (        ).      No, (        ) (        ).

(4) 例文を否定文（「～されない」を表す文）にしなさい。

Kyoto (        ) (        ) by many people now.

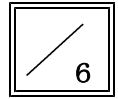
(5) 次の日本語を英語にしなさい。

「サッカーは多くの国々で行われている。」

Soccer (        ) (        ) in many countries.

2. 次の例文について、(1) ~ (6) の指示にしたがって書きなさい。

These books were written by Soseki.



(1) 例文の意味を日本語で書きなさい。

(2) 例文を疑問文（「～されたか」を表す文）にしなさい。

Were \_\_\_\_\_?

(3) (2)の問いに Yes（「はい」） / No（「いいえ」） で答えなさい。

Yes, \_\_\_\_\_. No, \_\_\_\_\_.

(4) 例文を否定文（「～されなかった」を表す文）にしなさい。

These \_\_\_\_\_.

(5) 次の日本語を英語にしなさい。

「この車は日本製です（日本で作られました）。」

This car \_\_\_\_\_.

(6) 次の例を参考に、「～されました。」という意味を表す英文を書きなさい。

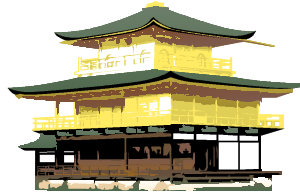
(例) 「○○」は□□によって歌われました。 ※ sing-sang-sung

基礎から復習して、英語の苦手を克服する！

**基本英文法確認シート****19** 受け身の文**解答**

1. 次の例文について、(1) ~ (5) の指示にしたがって書きなさい。

Kyoto is visited by many people.



5

(1) 例文の意味を日本語で書きなさい。

(例) 京都は多くの人に訪れます。

(2) 例文を疑問文（「～されるか」を表す文）にしなさい。

( **Is** ) Kyoto ( **visited** ) by many people?

(3) (2)の問いに Yes（「はい」） / No（「いいえ」）で答えなさい。

Yes, ( **it** ) ( **is** ).No, ( **it** ) ( **isn't** ).

(4) 例文を否定文（「～されない」を表す文）にしなさい。

Kyoto ( **isn't** ) ( **visited** ) by many people now.

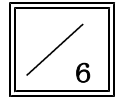
(5) 次の日本語を英語にしなさい。

「サッカーは多くの国々で行われている。」

Soccer ( **is** ) ( **played** ) in many countries.

2. 次の例文について、(1) ~ (6) の指示にしたがって書きなさい。

These books were written by Soseki.



(1) 例文の意味を日本語で書きなさい。

(例) これらの本は漱石によって書かれました。

(2) 例文を疑問文（「～されたか」を表す文）にしなさい。

Were these books written by Soseki ?

(3) (2)の問いに Yes（「はい」） / No（「いいえ」）で答えなさい。

Yes, they were.

No, they weren't.

(4) 例文を否定文（「～されなかった」を表す文）にしなさい。

These books weren't written by Soseki.

(5) 次の日本語を英語にしなさい。

「この車は日本製です（日本で作られました）。」

This car was made in Japan.

(6) 次の例を参考に、「～されました。」という意味を表す英文を書きなさい。

(例) 「○○」は□□によって歌われました。

※ sing-sang-sung

(例)

"Yesterday" was sung by the Beatles.